

博士論文インターネット公表（近畿大学学術情報リポジトリ掲載）確認書

2020 年 XX 月 XX 日

近畿大学学長 殿

私が執筆した博士論文（全文）について、インターネット公表について、下記のとおり確認いたしました。

学位の区分	課程 ・ 論文	申請学位	博士（ 農学 ）
学位授与日	2020 年 3 月 20 日	学位記番号	農第 5001 号
学籍番号	18-1-123-4567	所属	農学研究科
ふりがな 氏 名	きんだい たろう 近大 太郎		
論文題目 (和文)	論文題目（和文）を記入		
論文題目 (英文/その他)	論文題目（英文）を記入		
公表方法	☒ 全文公表する ☐ やむを得ない事由により要約公表する ※ただし、「やむを得ない事由」がなくなった場合には、当該論文の全文を公表することとします。		
全文公表の場合 公表開始可能日	☒ 学位授与後すぐに公表できる ☐ 年 月 日から公表できる（学位授与日から1年以内）		
要約公表する やむを得ない 事由	☐ 博士論文が、立体形状による表現を含む等の理由により、インターネットの利用により公表することができない内容を含む。 ☐ 博士論文が、著作権保護、個人情報保護等の理由により、博士の学位を授与された日から1年を超えてインターネットの利用により公表することができない内容を含む。 ☐ 図書の出版刊行、多重公表を禁止する学術ジャーナルへの掲載、特許の申請等との関係で、インターネットの利用による博士論文の全文の公表により明らかな不利益が、博士の学位を授与された日から1年を超えて生じる。 ※その他、インターネットによる公表ができない特別な事由がある場合はご記入ください。 上記の具体的理由： 		
要約公表とする 期間	☐ 年 月 日まで ☐ 未定（理由 ）		
現在の連絡先	Tel： 070-XXXX-XXXX E-mail：1811234567s@kindai.ac.jp		
修了後の連絡先	Tel： 070-XXXX-XXXX E-mail：●●●●@gmail.com		
指導教員	小若江 一郎		

〈博士學位論文本文のインターネット公表可否確認①〉詳細

以下の□にチェックしてください。また必要箇所には記入してください。

また、公表可能日が未定で、公表できない事由が解消された場合は、速やかに担当までご連絡ください。

□ 【学術誌等掲載、図書出版】

項目	報告内容	出版社等の著作権ポリシーの確認結果
■学術誌等への掲載	☐ 投稿しなかった。 ☐ 掲載されなかった。	(全文の公表となります)
	■掲載済み (※掲載状況は下記のとおり)	■公表が可であることを確認。 ☐ 公表が不可であることを確認。 ☐ 確認することができなかったため、 大学における調査を希望。
□図書出版	■出版しなかった。	(全文の公表となります)
	☐ 出版済み (※出版状況は下記のとおり)	☐ 公表が可であることを確認。 ☐ 公表が不可であることを確認。 ☐ 確認することができなかったため、 大学における調査を希望。

※出版または掲載状況
論文①

題 名	論文タイトルを記入		
出版又は掲載日	2019 年 6 月 30 日		
出版物等の種類	学術雑誌		
出版物等の名称	雑誌名を記入		
出版社等の名称	出版社名を記入		
公表の可否	☒ 可 ☐ 否	公表条件	論文掲載後 3 カ月後に公開可

主論文をすべて記入してください。
主論文が 3 本以上ある場合は、
この用紙を複製し、複数枚提出してください。

論文②

題 名	論文タイトルを記入		
出版又は掲載日	2019 年 10 月 1 日		
出版物等の種類	学術雑誌		
出版物等の名称	雑誌名を記入		
出版社等の名称	出版社名を記入		
公表の可否	☒ 可 ☐ 否	公表条件	著者最終稿を公表可

公表条件の確認方法は、
p.34 «重要»博士論文の
インターネット公表について
を参照ください。

〈博士學位論文本文のインターネット公表可否確認②〉詳細

□【特許・実用新案出願】

項目	報告内容	インターネット公表方法について
特許・実用新案出願	☒ 特許を出願しなかった。 ☐ 出願公開済み【 年 月】	(全文の公表となります)
	☒ 実用新案を出願しなかった。 ☐ 審査結果確定済み【 年 月】	

□【その他の事由の消滅】

項目	報告内容	インターネット公表方法について
その他の事由の消滅理由	(具体的な事由を記載してください)	(全文の公表となります)

事務記入用	学内授与番号	第 号
	備考	

〈要約の提出〉

博士論文本文のインターネット公表ができない場合は、要約（様式は任意）のインターネット公表が義務付けられています。

要約は、論文要旨とは異なり、要旨より大部で一定程度のボリュームを持つものを指します。要約を別途作成の上、電子データとして提出してください。

【本件の問い合わせ・連絡先】
 近畿大学 中央図書館学生センター

TEL : 06-4307-3086 E-mail : clib@itp.kindai.ac.jp

博士論文インターネット公表（近畿大学学術情報リポジトリ掲載）確認書

2019 年 XX 月 XX 日

近畿大学学長 殿

私が執筆した博士論文（全文）について、インターネット公表について、下記のとおり確認いたしました。

学位の区分	課程 論文	申請学位	博士（ 農学 ）
学位授与日	2019 年 9 月 12 日	学位記番号	農第 5002 号
学籍番号	18-1-234-5678	所属	農学研究科
ふりがな 氏 名	きんだい はなこ 近大 花子		
論文題目 (和文)	論文題目（和文）を記入		
論文題目 (英文/その他)	論文題目（英文）を記入		
公表方法	☐ 全文公表する ☒ やむを得ない事由により要約公表する ※ただし、「やむを得ない事由」がなくなった場合には、当該論文の全文を公表することとします。		
全文公表の場合 公表開始可能日	☐ 学位授与後すぐに公表できる ☐ 年 月 日から公表できる（学位授与日から1年以内）		
要約公表する やむを得ない 事由	☐ 博士論文が、立体形状による表現を含む等の理由により、インターネットの利用により公表することができない内容を含む。 ☐ 博士論文が、著作権保護、個人情報保護等の理由により、博士の学位を授与された日から1年を超えてインターネットの利用により公表することができない内容を含む。 ☒ 図書の出版刊行、多重公表を禁止する学術ジャーナルへの掲載、特許の申請等との関係で、インターネットの利用による博士論文の全文の公表により明らかな不利益が、博士の学位を授与された日から1年を超えて生じる。 ※その他、インターネットによる公表ができない特別な事由がある場合はご記入ください。 上記の具体的理由： _____		
要約公表とする 期間	☒ 2021 年 9 月 30 日まで ☐ 未定（理由 _____）		
現在の連絡先	Tel : 090-XXXX-XXXX E-mail : 1812345678a@kindai.ac.jp		
修了後の連絡先	Tel : 090-XXXX-XXXX E-mail : ▲▲▲▲@gmail.com		
指導教員	小若江 一郎		

要約公表を希望する場合は、
要約を別途作成し、提出して
ください。
※要約は、要旨とは別に作成
してください。

当該期間終了後に、
学位論文全文を
インターネット上で
公開します。

〈博士學位論文本文のインターネット公表可否確認①〉詳細

以下の□にチェックしてください。また必要箇所には記入してください。

また、公表可能日が未定で、公表できない事由が解消された場合は、速やかに担当までご連絡ください。

□ 【学術誌等掲載、図書出版】

項目	報告内容	出版社等の著作権ポリシーの確認結果
■学術誌等への掲載	☐ 投稿しなかった。 ☐ 掲載されなかった。	(全文の公表となります)
	■掲載済み (※掲載状況は下記のとおり)	■公表が可であることを確認。 ☐ 公表が不可であることを確認。 ☐ 確認することができなかったため、 大学における調査を希望。
□図書出版	■出版しなかった。	(全文の公表となります)
	☐ 出版済み (※出版状況は下記のとおり)	☐ 公表が可であることを確認。 ☐ 公表が不可であることを確認。 ☐ 確認することができなかったため、 大学における調査を希望。

※出版または掲載状況
論文①

題 名	論文タイトルを記入		
出版又は掲載日	2019 年 9 月 30 日		
出版物等の種類	学術雑誌		
出版物等の名称	雑誌名を記入		
出版社等の名称	出版社名を記入		
公表の可否	☒ 可 ☐ 否	公表条件	論文掲載後 24 カ月後に公開可

主論文をすべて記入してください。
主論文が 3 本以上ある場合は、
この用紙を複製し、複数枚提出して
ください。

論文②

題 名	論文タイトルを記入		
出版又は掲載日	2019 年 4 月 15 日		
出版物等の種類	学術雑誌		
出版物等の名称	雑誌名を記入		
出版社等の名称	出版社名を記入		
公表の可否	☒ 可 ☐ 否	公表条件	出版社版へのリンクを表示すること

公表条件の確認方法は、
p.34 «重要»博士論文の
インターネット公表について
を参照ください。

〈博士學位論文本文のインターネット公表可否確認②〉詳細

□【特許・実用新案出願】

項目	報告内容	インターネット公表方法について
特許・実用新案出願	☒ 特許を出願しなかった。 ☐ 出願公開済み【 年 月】	(全文の公表となります)
	☒ 実用新案を出願しなかった。 ☐ 審査結果確定済み【 年 月】	

□【その他の事由の消滅】

項目	報告内容	インターネット公表方法について
その他の事由の消滅理由	(具体的な事由を記載してください)	(全文の公表となります)

事務記入用	学内授与番号	第 号
	備考	

〈要約の提出〉

博士論文本文のインターネット公表ができない場合は、要約（様式は任意）のインターネット公表が義務付けられています。

要約は、論文要旨とは異なり、要旨より大部で一定程度のボリュームを持つものを指します。要約を別途作成の上、電子データとして提出してください。

【本件の問い合わせ・連絡先】
 近畿大学 中央図書館学生センター

TEL : 06-4307-3086 E-mail : clib@itp.kindai.ac.jp